

埼玉県景気動向指数

令和元(2019)年5月分の概要

令和元年7月31日
埼玉県総務部統計課

1 基調判断

- 景気動向指数（C I一致指数）は、下げ止まりを示している。

2 指数の動き

- 5月のC Iは、先行指数：111.7、一致指数：102.2、遅行指数：103.0となった。
(平成27年=100)
- 先行指数は、前月と比較して0.3ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.56ポイント上昇し、4か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.36ポイント下降し、2か月ぶりの下降となった。
- 一致指数は、前月と比較して1.1ポイント上昇し、2か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、1.34ポイント上昇し、2か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、0.21ポイント下降し、9か月連続の下降となった。
- 遅行指数は、前月と比較して1.0ポイント上昇し、5か月連続の上昇となった。3か月後方移動平均は、0.47ポイント上昇し、3か月連続の上昇、7か月後方移動平均は、前月と比較して横ばいだった。

3 一致指数の前月差に対する個別系列の寄与度

寄与度がプラスの系列	寄与度	寄与度がマイナスの系列	寄与度
C4: 県有効求人倍率(除学卒)	0.41	C9: 県耐久消費財出荷指数	-0.60
C2: 県所定外労働時間指数(調査産業計)	0.33	C1: 県生産指数(製造工業)	-0.01
C6: 県建築着工床面積(非居住用)	0.25		
C5: 県雇用保険初回受給者数(逆サイクル)	0.23		
C8: 県生産財出荷指数	0.20		
C7: 県百貨店・スーパー販売額	0.17		
C3: 県投資財出荷指数	0.11		

※ 各個別系列のウェイトは均等です。

4 一致指数の推移

